

食品ロス削減と食の支援の取り組み 埼玉店舗でフードドライブBOXを 続々常設開始！

2021/6/3

7&I セブン&アイ HLDGS.

CSRアクション

各家庭で使い切れない未使用食品を持ち寄り、フードバンク団体や地域の福祉施設・団体などに寄贈する「フードドライブ活動」は、「もったいない」を「ありがとう」に変える、食品ロス対策と社会貢献の一石二鳥の取り組みです。

イトーヨーカ堂の埼玉県下の店舗では、フードバンク埼玉様、埼玉県資源循環推進課、のご協力を得て、昨年11月の浦和店での開設を皮切りに、5月末までに、回収BOXの常設店舗が累計6店舗になりました！今後、6月更に8店舗開設にあたっては、納品の戻りトラックを活用した配送会社様の配送のご協力も始まっていきます。

紙袋一杯に持ってきてくださったり、わざわざお店で買ってきたものを入れてくださるお客様もいらっしゃるなど、善意の活動に共感して下さることが多いことに、従業員一同、感謝と驚きの毎日です。

昨今のコロナ禍により、食の支援が必要な方が急増しています。小売のような身近な場所が回収拠点となることは、お客様にとっても、お店にとっても大変意義がありますので、今後ご協力が得られるよう、さらなる周知・啓発に努めてまいります。



上尾駅前店
管理統括マネジャー
星谷 秀樹

20年11月開設から、確実にお客様の認知度があがっています

浦和店20.11～



大宮店21.4.18～



アリオ川口店21.5.11～



上尾駅前店21.5.18～



久喜店21.5.25～



6月にも
新たに
8店舗にて
開設予定！

埼玉県のホームページでも紹介されました！

<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0507/news/page/news2021052501.html>

農林水産省の推計ではまだ食べられるのに捨てられている日本の食品ロスは、年間612万トン（平成29年度）



GREEN
CHALLENGE
2050 私たちの挑戦で、
未来を変えよう。

7&I グループ 食品ロス対策 削減目標
2030年までに **50%削減** 2050年までに **75%削減**
※いづれも食品廃棄物量（売上百万円あたりの発生量、2013年対比）